2023 ver.

GOLDMAN INC.

ゴールドマン株式会社

会社概要

GOLDMAN INC.

About GOLDMAN INC.

名称　　：ゴールドマン株式会社　(英 : GOLDMAN INC.)
本社住所　：222-0033 横浜市港北区新横浜 3-7-19 3F
R&D Center：222-0033 横浜市港北区新横浜 3-7-19 8F
連絡先　　：045-620-8010 / FAX：045-620-8011 / info@goldman-inc.jp / www.goldmanexa.com
代表　　：武藤 健太郎
設立　　：2008年8月1日
資本金　　：¥20,000,000.-
事業内容　：▶ALLEGION　：開きドア専用自動ドア「アシスト・スイングH.D.」(USA)
▶ASSA ABLOY　：開きドア専用自動ドア「アシスト・スイングSlim-SW60/Slim-SW300」(Sweden)
▶GEM　：自動閉鎖装置：電磁ﾚﾘｰｽﾞ(ﾏｸﾞﾈｯﾄ･ﾄﾞｱﾎﾙﾀﾞｰ&ﾊﾟﾜｰｻﾌﾟﾗｲ(Taiwan/USA)
▶GEM　：アクセスコントロール、電気錠、電気ストライク、コールポイント(Taiwan)
▶Klacci　：パニックバー/電気箱錠、避難退出・出口装置 (Taiwan)
▶ANXELL　：Bluetooth Reader “E3AK/ E5AK series”
従業員　　：10名(パート含む)
主な顧客様：森ビル株式会社、三菱地所株式会社、住友不動産株式会社、三井不動産株式会社、
野村不動産株式会社、鹿島建設株式会社、清水建設株式会社、大成建設株式会社、株式会社大林組、
株式会社竹中工務店、戸田建設株式会社、東急建設株式会社、株式会社乃村工藝社、株式会社丹青社、
株式会社イリア、三井デザインテック株式会社、株式会社礎コラム、株式会社東急Re・デザイン、
株式会社イトーキ、ホーチキ株式会社、能美防災株式会社、株式会社きんでん、株式会社九電工、株式会社関電工、
株式会社弘電社、東光電気工事株式会社、株式会社トーエネック、三和シャッター工業株式会社、
文化シャッター株式会社、田中サッシュ工業株式会社、株式会社日鋼サッシュ製作所、株式会社日本ロックサービス
伊丹空港、熊本空港、福岡空港、株式会社東京国際フォーラム、東京国税局　等
協力会社　：ロックビズ株式会社、株式会社アイポケット、株式会社サゼシステム 、株式会社建築整備、
東栄建設工業株式会社、株式会社三洋電業社、株式会社ZERO Group
取引銀行　：横浜銀行　大倉山支店
会社沿革　：2008年8月　：資本金100万円にてゴールドマン株式会社を設立。
海外製品の日本国内代理店としてドアに関わる金物商材を主に販売、施工を始める
2008年10月：台湾Gianni Industries社 (GEM)と独占販売契約を締結
2009年3月　：ゴールドマン(株)と米国 Zero Internationalの合弁会社 ”Zero Asia Pacific株式会社”を設立
2015年8月　：米国ALLEGION社と業務契約を締結
2017年6月　：台湾I-TEK社 (Klacci)と独占販売契約を締結
2017年8月　：建設業許可取得「建具工事業」
2018年5月　：資本金を600万円に増資
2018年7月　：PSEマーク取得
2018年8月　：本社を大倉山から新横浜に移転
2018年12月：8Fに「R&D Center 兼 ｼｮｰﾙｰﾑ」を開設
2019年3月　：電波法「技適マーク」取得　Bluetoothデバイスの販売を開始
2019年4月　：資本金を1,000万円に増資
2021年1月　：新会社 “K.Walters Global 株式会社”を設立 (海外製品輸入業)
2021年5月　：鈴喜ビル5F(Logistic Center)を増床、3Fメイン機能を拡張
2021年8月　：資本金を2,000万円に増資
2023年10月：電気工事業取得
2023年3月　：Sweden ASSA ABLOY JAPAN社と業務提携を締結 (Slim-SW60 / Slim-SW300)

GOLDMAN INC.

Philosophy of GOLDMAN INC.

「企業使命」

～環境・インフラの事業（生命・財産を守る）～

日本の「不便」を「便利」に！
日本の「足りない」を「満足」に！
安全で暮らしやすい社会・仕事場環境・住環境を築く礎になる事が
「ゴールドマン株式会社」の使命である。

「経営姿勢」

～逸品を世界から～

日本の建築の世界では未だ未開発の分野が多い。
特にドア周辺の機器において「安全・便利」に関し改善すべき部分が多く、
ゴールドマン株式会社は世界から
「逸品（最高の製品）」
を日本国内市場に拡散し、世界に肩を並べる
建築ドア周辺機器を販売していく。

「企業文化」

～新たな価値を創造することで、広く社会に貢献するグローバル企業化を！～

1. 仕事を通して「驚きと感嘆」を届けよう
2. 変化を受け入れ、その原動力とせよ
3. 楽しさとちょっと変わった事を考えよ
4. 間違えを恐れず、知性・感性を発揮し創造的でオープンマインドであれ
5. 成長と学びを追求せよ
6. 風通し良く、会話を通じてオープンで正直な人間関係を構築せよ
7. チーム・家族精神を育てよ
8. 限りある資源を最大限有効にし、大きな成果を産み出せ
9. 情熱と強い意志を持て
10. 謙虚であれ

ゴールドマン株式会社
代表取締役社長
武藤 健太郎

LCN
ASSA ABLOY

GOLDMAN INC.

Our Works

スイングドア専用 自動ドアオペレーター

アシスト・スイングH.D. / Slim-SW60 / Slim-SW300

米国の身障者法”ADA”を基に、高齢者・障がい者・子供・健常者の誰でもが安全で自由にドアにアクセス出来る開きドア専用の自動ドアオペレーターです。
世界基準の安全性を上回ったコンピューター制御の安全設計です。また1,000万回、300万回、100万回の開閉試験を達成した実績を誇ります。
オフィス、住宅玄関・各公共施設（図書館、美術館、博物館、文化会館等）大学、ホテル客室・宴会場・厨房、等などどこの施設にも必要とされる商品です。新築では本体が見えない完全コンシールドも可能です。

■ 既存の開きドアに後付け可能

今お使いのドアに、アシスト・スイングを設置するだけで自動ドアに変える事ができます。
ドア上部に設置するだけですので、大掛かりなドア周辺工事の必要がありません。

■ カードリーダーや様々はセキュリティーシステムとの連動

新設、既設のリーダーやスマートフォン等の連動により、カードをかざすまたはスマートフォンアプリからのアクセスでアシスト・スイングを起動することができます。

■ 堅牢で長持ち

工場試験において大型で最大約1,000万回、また約300万回、100万回とのサイクルテストを実施しました。
メンテナンスも最小で長くお使い頂けます。

■ 特徴

・強風でも確実にドアを閉めるインテリジェント・パワーブースト
・オートリバース機能：人に当たったら静止し、元に戻る
・Push & Go機能：手で少し押すか、引くかすると自動でドアが開く機能
・電源を落としてもメモリー失わない機能
・ドアスピード、バックチェックが調整出来安全
・安全センサーを使用する事でドアに触れる事なく開閉が可能
・電気ストライクやマグネット電気錠、カードリーダー併用でセキュリティーも万全

Slim-SW60(スリム型)

Slim-SW300(スリム中型)

H.D.(大型)

GOLDMAN INC.

GEM LCN

Our Works

防火戸 自動閉鎖装置

電磁レリーズ＆パワーサプライ制御盤

電磁レリーズ『マグネット・ドアホルダー』は『パワーサプライ制御盤』との連携で、
火災時にドアを確実に閉め煙・炎の延焼を防ぐための防災設備です。
パワーサプライ制御盤は連動制御器（盤）と連携させる事で、火災時に安全かつ自動的に防火戸を閉めます。
電源は標準24VDCで動作します。防火設備と連動させ、火災発生を検知した時に防火設備からの信号を受けると、
自動的に供給電源を切り、ドアを閉めるというフェイルセーフ式（停電時電源遮断）の装置です。
また、マグネット・ドアホルダーに電気を送る電線が炎焼または破損する場合でもドアを確実に閉鎖します。

- 世界標準 “Fail Safe” (火災時停電式)の電磁レリーズ
- 驚異的開閉試験回数：５０万回達成
- 常閉・随閉の防火扉を合法的に解放保持(約30kgの保磁力)
- 常時通電式で煙感知器連動で電気をカット
- 電線が破断、火災で溶けても確実に戸閉
- リリースボタンで簡単解除(電気を切る・無発報)
- 引き剥がしても無発報なので安心
- パワーサプライと連携 (アンサーバック信号を防災盤へ)

特徴

・合法的に防火戸を解放
火災時や緊急時に自動でドアを閉める事ができる為、建築基準法に準拠した製品であり、合法的に防火戸を解放できます。

・簡単操作
本体に付いた押しボタンを押すことで、ドアを閉められます。

・抜群の耐久性
５０万回の開閉試験を達成した耐久性の高い製品です。以下リンクより耐久試験の動画をご覧いただけます。

GD850F(Silver) - 床付型

GD650S-24-100(SUS) - 壁埋込型

GD80SLD - 引き戸用

Klacci
life unlocked.

GOLDMAN INC.

Our Works

非常口 ワンアクション避難装置

パニックバー

パニックバー/パニックハンドルは、建物から人々を素早くスムーズに外部へ避難させるための大変重要なデバイスです。安全性の確保、また外部からの侵入者を完全に阻止し、これらを同時に満足させるために開発された人命最優先のハードウェアです。
オプション機能を付加することで電気的制御、防災システムとの連動も可能です。開きの自動ドアとの連動も可能です。公共施設、病院、学校、劇場、美術館、映画館等の大勢の人が集まる場所でスムーズな退避・退出を可能にします。

- 建物からの素早い避難が可能
- タッチバーを軽く押すだけで誰でも簡単にドアから外へ出られる
- タッチバー、プルハンドル、片開き、両開きなど種類が豊富
- オプション：電気的制御・セキュリティー導入・防災システムとの連動
- お年寄りを施設から出さない「徘徊防止」としても使用可能
- 開きの自動ドアとの連動も可能

特徴

・誰でも簡単操作で瞬時に退避可能！
ドアに設置したプッシュバーを押すだけ「ワンアクション」で簡単にドアを開ける事ができます。緊急時・避難時の安全を確保し、できるだけ多くの人を瞬時に退出させることが可能です。

・様々なタイプのドアに対応可能！
様々なタイプの退出・避難デバイスをご用意しております。タッチバー、プルハンドル、片開き、両開き、退出口、避難口、防火戸など用途に合わせたデバイスをお選びいただけます。

・セキュリティー対策可能！
無許可の人が退出しようとした場合、アラームを鳴らし、セキュリティー担当者に通知が届きます。
特に病院等の施設に最適な機能です。

GOLDMAN INC.

GEM

Our Works

セキュリティハードウェア

マグネット電気錠 / 電気ストライク / 非接触センサー / コールポイント / 通電金具

弊社では日本の建築でまだ未開の分野が多いことから、ドアに関する「日本にはまだない世界の逸品」を数多く取り揃えております。セキュリティ関連製品の『安全、便利』を求め、日本の建築業界、新築工事、改修工事にかかわらず役に立って参ります。
セキュリティは『命と財産を守る』大変重要な分野です。弊社は「日本の不便を便利に」、「日本の足りないを満足に」お客様のご要望を叶えます。また、弊社ではショールームを開設いたしております。
実物を手に取ってご覧いただけます。お越しをお待ちいたしております。

Our Works

アクセスコントロール / Bluetoothリーダー

スマホdeアクセス

アクセスコントロールシステムは入室・退室を管理するシステムです。
カードリーダー、テンキースイッチ、スマートフォンといった様々なデバイスが使用できます。
スマートフォン対応のリーダーの場合、スマートフォンで入退室やログ等の管理も可能です。
キーレス、カードレス、紛失の心配を最小限に抑えることが出来ます。

- スマートフォンで簡単「入退室管理」が可能
- アプリケーションは無料で操作も簡単
- アドミン(管理者)もスマートフォンで全てを把握可能
- メンバーの追加、削除もスマートフォン上で簡単操作
- 物理的キーまたはカード等の紛失も防ぐことが出来、コピーが不可能